

ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2011年9月号

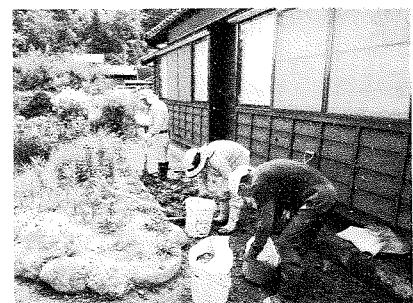
新潟県・福島県豪雨災害

新潟県・福島県では7月30日までの豪雨が、平成16年新潟・福島豪雨災害の記録を上回り、観測史上最大の雨量となりました。それに伴う土砂災害、河川の氾濫、道路冠水などの災害により多くの方が被災されました。

平成23年8月7日(日)町社会福祉協議会では、新潟県三条市に災害復旧ボランティアに行きました。三条市社協に設置されたボランティアセンターへ向かう途中でも、根こそぎ流れて来た木が橋げたに溜まっていたり、堤防のすぐこれまで水が上がって來ていた跡など、1週間経っても豪雨の爪あとを見ることができました。

今回は、男性2名女性4名の参加でした。朝5時半に文化センターを出発し、8時頃三条市社協に到着しました。ボランティア受付までの時間に周辺の災害状況を見て回り、8時半頃ボランティア登録をしました。9時半頃、かみほねい上保内地区のサテライトで用具を調達し、支援させていただくお宅へ向かいました。作業は、住宅裏・畠などに流れてきた泥を出す作業です。この日は大変に暑く、こまめに休憩を取りながらの作業となりました。暑さと泥の重さに苦戦しながら、3時頃に作業が終わりました。

ご家族から「家の前の道をはさんで向こうの車庫へ車を停めて、家に戻ろうにも道が川になっていて、棒でさぐりながら帰つて来ました。おじいちゃんとおばあちゃんが家にいて、門のところで水をせき止めてくれたり、畠を上げてくれたから、すごく助かりました。」とお話を聞く事ができました。



サテライトに用具を戻し、ボランティアセンターで申し送り等を済ませ、山ノ内町へ向かいました。帰りの車の中で、「周りの人に、『行っても役に立つか?』と言われて来たけど、私でもできることがあってよかったです。」と女性参加者の方が話されていました。「災害復旧ボランティアは力仕事ばかりではなく、女性の細かい気遣いも大切で、できることってたくさんありますよ。」という経験談も聞くことができ、行動することの大切さを痛感しました。

近年、大きな自然災害が多発するなかで、地域住民のつながりやボランティア活動が重要視されています。少しの気持ちと行動が大きな力になって行くのではないかと思います。

今月の「この人に注目」は、今回の災害復旧ボランティアに参加してくださった飯田靖明さんです。

「過日の新潟水害復旧ボランティアに参加する機会を得て貴重な体験をさせていただきました。当日は酷暑のなか、参加者全員汗びっしょりで日頃経験したことない泥だし作業に苦闘、最後には全員でその達成感を味わいました。皆さん本当に素敵なお顔でした。最後に家主さんと懇談、災害当日の状況をお話し下さり、改めて災害の怖さや当事者の大変なご苦労を感じました。隣の県民として少しでも普及のお役に立てた喜びと心地よい疲れを味わいながら、二度とこのような災害が起きないことを祈り帰路に着きました。ボランティアって特別なことではない行為と言うことを改めて感じました。」と感想をいただきました。

飯田さんは、仕事の合間にみて何度か東北へ復旧ボランティアに行かれ、今回の活動でもその経験を活かしたくさんの助言をくださいました。今後もその経験をいろいろな場面で役立ていただき、ご活躍していただきたいと思います。

この人に注目
いいだ やすあき
飯田 靖明さん



News**○ 社協ディサービス夏祭り ○**

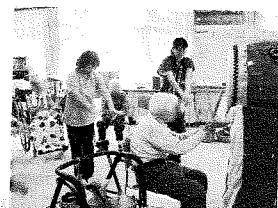
つつみディサービスセンターでは、平成23年8月22日(月)から26日(金)の5日間、夏祭りを行いました。

お菓子釣りや射的、輪投げのゲームをしたり、法被を着て記念写真を撮りました。また、やぐらを囲んで、利用者さんと職員が一緒に「山ノ内どんどん」や「炭坑節」を踊りました。最後に、ボランティアさんに焼いていただいた「二ラせんべい」を食べながら、大抽選会を行いました。皆さん、歓喜に溢れとても楽しい夏祭りとなりました。

福祉センターのディサービスでは、平成23年8月24日(水)から30日(火)までの平日に、夏祭りが行われました。

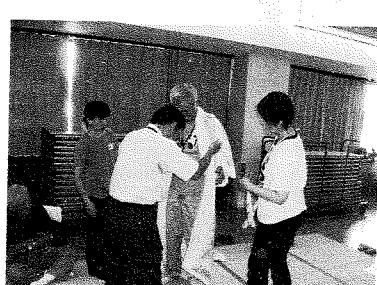
エレベーター内、階段、2階フロアにはお祭り会場の人や花火、お宮、横断幕などの装飾をして、お祭りムードを高めました。

太鼓を囲み、野菜・果物の絵合わせや輪投げをして、個人・団体で得点を競い表彰式も行いました。山ノ内どんどんの曲に合わせて踊り、太鼓をたたいたり楽器をならして、しめくくりに焼きたての「二ラせんべい」を食べて過ごしました。夏の思い出になりましたか？1年後また、お楽しみに！！

**○ 日本赤十字奉仕団幹部研修会 ○**

平成23年8月30日(火)、飯山市公民館で開催されました。山ノ内町からは8名の幹部が参加されました。

今年は、東日本大震災・長野県北部地震等多くの災害があり、実際の日赤長野県支部としての活動の報告がありました。その他、炊き出し演習や災害時における高齢者健康支援についての話があり、その中でホットタオルの作り方、風呂敷を使ったリックサック、タオルケットや毛布を使ったガウンなど実際に災害時に役に立つものを体験しました。



みんな元気!!いきいきサロン!!

「穂波温泉お茶のみ会」(8/28)

今年度2回目を新しく建設された穂波温泉公会堂で開催されました。民生委員・保健補導員さんを中心に、総勢15名ほどの出席でした。

暑い日曜の午後でしたが館内は空調設備で涼しく、今回はゲーゴルゲームを楽しみました。輪投げでは、初めての方、とてもコントロールの良い方等、皆さん悪戦苦闘の中楽しみました。

区長さんにもおいでいただき一緒に楽しむ中で、現在は活動していない「老人クラブ泉会」の再開を望む声が聞こえてきました。



参加者募集

【お問い合わせ】社協事務局 電話:33-1105 有線:2038 FAX:33-8413
つつみ住民活動センター 電話:33-2810 有線:4280 FAX:33-2830

***** ボランティア研修視察「オープンガーデン巡り IN 小布施」*****

山ノ内住民活動センター運営委員会では『花いっぱいプロジェクト』を立ち上げ、これから活動を進めていくために、研修視察を行い、つつみ住民活動センターに活かせる情報を取り入れることを目的とし実施します。



- 《日 ち》 平成23年9月27日(火)
- 《視察先》 フローラルガーデンおぶせ、小布施オープンガーデン散策・買物、おぶせフラワーセンター見学
- 《参加費》 2,000円(昼食、入館料込み)
- 《参加人数》 25名程度
- ※花いっぱいプロジェクトに参加してくださる方、お花作りが好きな方、ボランティア・地域活動をしている方で登録してくださる方
- 《申込み先》 つつみ住民活動センターへ平成23年9月20日(火)までに申込みください。

***** 北信ブロックボランティア・地域活動交流研究集会 *****

『災害発生!!その瞬間あなたはどうする』～自分ができること、みんなができること～

誰もが安心して、住んで良かったと思える地域づくりを進めるため、日頃からボランティア活動に取り組んでいる者、あるいはこれから取り組んで行こうとする者が一堂に会し、交流研究することを目的とします。

- 《日 時》 平成23年10月16日(日) 午後1時15分～午後4時30分
- 《場 所》 飯山市公民館講堂(飯山市大字飯山 1436-1)
- 《内 容》 シンポジウム「長野県北部地震の現場から、災害ボランティアセンター活動支援報告」
分散会「今、それぞれの地域でできること～災害・減災・つながりづくり～」
- 《参 加 費》 200円
- 《参 加 者》 ボランティア・地域活動実践者/NPO 法人・社会福祉団体関係者/行政・社会福祉施設関係者/ボランティア活動に関心ある企業・団体及び関心のある者
- 《申込方法》 つつみ住民活動センターへ平成23年9月28日(水)までにお申込みください。

***** 一人暮らし高齢者支援事業『おたっしゃや会』 *****

山ノ内町の自然を満喫し、久しぶりに会うお友達とゆっくり過ごし気分転換しませんか?町内の人暮らし高齢者(65歳以上)の方を対象に「おたっしゃや会」を実施します。

- 《開催日》 東部(沓野・湯ノ原・渋・金安)・南部地区の方 平成23年10月11日(火)
東部(湯田中・星川・上条)・西部・北部の方 平成23年10月19日(水)
- 《会 場》 竜王プリンスホテル(北志賀高原)
- 《参加費》 1,000円
- 《その他》 当日のバス時刻等を後日直接通知します。
- 《申込み》 お近くの民生委員へお申込みください。

***** 更正保護女性会主催による講演会 *****

会員にかぎらずどなたでも、ご参加いただけます。

講師に中野警察署より女警さんをお迎えして、「オレオレ詐欺の対処法」をお聞きしたり、「簡単な護身術」を教えていただきます。

- 《日 時》 平成23年10月6日(木)午後1時30分から
- 《会 場》 町文化センター2階学習室
- 《問合せ先》 町社会福祉協議会

>> 借金問題、ひとりで悩んでいませんか? <<

弁護士・司法書士による多重債務者無料相談会が開催されます。借金でお困りの方は、この機会に相談窓口へお出掛けください。予約制で行いますので、事前に下記へお電話下さい。(予約受付は9月5日(月)から15日(木)までです。)

○日時 平成23年9月16日(金)10時から17時まで

○会場・予約・お問合せ先

長野県消費生活センター(長野県長野保健福祉事務所庁舎1階)
TEL:026-223-6777



9月

～社協の予定～

7	水	・第60回長野県社会福祉大会
8	木	・ほのぼのランチ
9	金	町身障協会「日帰りの旅」 ・脳元気教室 (白樺湖)
10	土	
11	日	長野県障害者スポーツ大会 (松本市多目的運動場)
12	月	
13	火	・結婚相談所
14	水	介護者リフレッシュ教室一泊旅行 (辰神温泉)
15	木	・ほのぼのランチ
16	金	・脳元気教室
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日デイサービス他営業
20	火	・結婚相談所 ・わくわく商店街
21	水	
22	木	・ほのぼのランチ
23	金	秋分の日デイサービス他営業
24	土	
25	日	・余暇活動
26	月	・本郷ふれあいの日
27	火	・結婚相談所
28	水	ボランティア研修視察 (小布施)
29	木	・ほのぼのランチ
30	金	・脳元気教室
10月	1	
2	日	
3	月	
4	火	・結婚相談所 ・わくわく商店街
5	水	
6	木	・ほのぼのランチ
7	金	・脳元気教室

常岩の里ながみね 秋桜祭

会年で30回目を迎える「秋桜祭」です。お気軽に遊びに来てください！！！

日 時：平成23年10月2日(日) 10:00～13:30

場 所：常岩の里ながみね

飯山市大字常磐100 電話:0269-62-0051

内 容：バザー、各種屋台、福祉ショップ出店、食事コーナー

施設生産物の展示販売

各方面の著名なグループの演奏や出し物

☆ご寄付をいただきました☆

みなさまのご芳志に心より御礼申し上げます

第19回志賀高原杯卓球大会

参加選手・役員一同様 15,000円

匿名様 20,000円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、この他にもたくさんの方からペットボトルキャップ、雑巾オムツなどのご寄付をいただきました。お名前は略させていただきますが、お許し願います。温かいご厚志、誠にありがとうございます。

TAKEZOの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～



どうも、たけぞうです。
9月は各地で運動会がありますねえ

編集後記

震災から早いもので6ヶ月経過。毎日、新聞の被災者欄を見る。行方不明者が1人でも多く見つけられる事を祈ったお盆でした。

立秋になり朝・晩は涼しい風が吹き、過ごしやすくなりましたね。

(は)

社是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなまと共に歩む社協=

●福祉通信からこぶ 平成23年9月7日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穂3371-2(山ノ内町地域福祉センター内)TEL 0269-33-1105 FAX 0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 山ノ内町社会福祉協議会